



長所は尊敬され、短所は愛されるためにある

校長 伊地知 みゆき

新しい学年がスタートしてふた月になろうとしています。学年が上がるにつれ、リーダーとしての自覚が大きくなり、全校を動かしていこうとする意欲を感じます。今年度も前期委員会や縦割りグループを動かす5, 6年生が中心になって「あいさつ、むてき掃除、なかよし行動」の三本柱を掲げて蛭川小をよりよくしていこうと張り切ってくれています。



高学年がリードしながら低学年と一緒に
なって黙々と掃除を進める「むてき(無言
できばききれいにする)掃除」です。

小中学校は、同じ歳の者同士が学級という集団を作り、一緒に生活し学習する中で互いに影響を受け合って成長していく場所です。専門学校や高校、大学とは異なり、始めから同じ志の者が集まった集団ではありません。同じ学級となった仲間と共に生活し、学ぶ中で、自分たちの周りの身近な問題について一緒に考え、解決していこうとする姿勢が生まれてきます。そして一人一人がよりよい生き方を身に付けていきます。

5月連休明けから学年ごとの様々な学習活動が本格的に始まりました。高学年は修学旅行や野外研修がもうすぐです。中学年は総合的な学習(地域めぐり、環境学習等)、低学年は生活科(主に作物栽培)などで、今年度も地域の方に大変お世話になります。様々な方とのふれあいは子どもたちの成長に欠かせないものです。また、取組む中で、仲間の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりしながら互いを分かり合ってもらいをお願いします。得意不得意、長所短所は誰にでもあり、互いに丸ごとの存在を認め合いながら、よりよい人間関係を作っていく学習もしてほしい、そして「長所」を尊敬し合い「短所」を愛し合う人間関係を築いてほしい、と願っています。

連休明けの

感染拡大が懸念されましたがいまのところ大きな感染増加も無く、蛭川小では平常通りに学校の教育活動が進められています。今年も各種健診も行事も順調に実施でき、縦割り掃除も始められました。これもひとえに【毎朝の健康チェックカード】、【体調不良による連絡】や【兄弟関係の登校自粛】など、コロナ対策にご協力くださる保護者の皆様のおかげと大変感謝しております。

ただ、5/16付文書で「感染再拡大時に備えた対応」を配布いたしました。県内の感染者数自体はその基準付近にはあります。引き続き、感染対策や対応をよろしくお願ひします。これからの時期は、熱中症対策も重要になってきます。マスクを外した時の行動(距離をとる、対面で話さない)も大切になってきますので、学校外(地域)での過ごし方などについてもご家庭でお話ください。

◆ご協力ありがとうございました◆

5月7日の小中 PTA 連絡協議会の資源回収には、たくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございました。当日は天候にも恵まれ、少し暑いぐらいの気候でしたが、とても気持ちよく作業が行えました。PTAの役員の皆様、蛭中生徒会の役員の皆様、そして、保護者や地域の皆様のご協力で安全かつスムーズに終わることができました。

次回は11月5日(土)を予定しております。よろしくお願ひします。



■家庭教育を实践する日■「岐阜県家庭教育支援条例」の中で「家庭の日(第三日曜日)」と「早く家庭に帰る日(8のつく日)」を「家庭教育を实践する日」としています。蛭川小HPにチラシを掲載してあります。